

むらかみに新たな風を 地域おこし協力隊

市では、地域の元気づくりのために「市民協働のまちづくり」を推進し、市民の皆さんと共に地域の活性化や課題解決に取り組んでいます。その一環として、少子高齢化の影響を大きく受けている地域では、「よその」の視点で地域の元気づくりに取り組む「地域おこし協力隊」が地域の魅力を生かした活動を展開しています。

4月から村上市で初めての地域おこし協力隊員として活動しているお二人を紹介します。

【地域おこし協力隊とは】

市外の人を地域おこし協力隊員として採用し、最長3年間、地域おこし活動に取り組んでもらう制度です。任期終了後、市に定住してもらうことを目指しており、全国的には、自ら起業するなどして約6割の人が活動した地域に定住しています。



なるみ 加藤 成美 隊員

活動地域：朝日地区長津地域（笹平、瑞雲、釜杭、小揚）

出身地：新潟市

趣味：スキー

活動内容：朝日地区のイベントに積極的に参加することで、地域の魅力探しを行っています。その中で、女性の意見を聞く機会の少なさに気づき「長津女子会」を企画。今後も継続的に開催する予定です。

地域に眠っている価値を発信したい

3月まで横浜の金融機関に勤めていました。仕事や時間に追われる日々が続き、暮らしや働き方を少し見直していた時に、母親から地域おこし協力隊のことを勧められたことが応募のきっかけです。

引越して来たばかりの頃はカメラシに悩まされることもありましたが、今は少しずつ暮らしを楽しめるようになってきました。

そんな中で、地域の人々が当たり前にやっている事を経験し、それをヒントにしながら地域に眠っている価値を見つけ、地域の人にもその価値を認識していただき、外部にも発信できたいいなと思います。

将来は緑豊かな自然に囲まれて暮らしたいと思っていますので、自然の中で暮らすための知恵を身につけ、今後に生かしていきたいです。

地域の人からひとこと

加藤さんは、とっても活動的でやる気満々。地域に溶け込んで積極的にいろいろな活動をしています。今後も期待しています。

鈴木てい子さん(瑞雲)
地域づくり団体「長津笑楽講しょうがっこう」のおたすけ隊として活動しています。



▲和やかな雰囲気の中津女子会

◀地域の人と山形へバスツアー





鈴木 じゅんこ 順子 隊員

活動地域：山北地区(小俣、大代)

出身地：埼玉県坂戸市

趣味：きれいな川を探ること

活動内容：山北地区での暮らしを体験し学びながら、そこで知った魅力や驚きをウェブ上で全国へ発信するブログ「さんぼさんぼく」の運営や地元住民向け写真集の発行などを行っています。

人生を揺さぶるほどの衝撃を受けました

友人のライターに誘われて、初めて山北・山熊田を訪れたのが昨年の秋です。私は現代アートをやっていて、山形、長崎、水見と地方に住みながら、全国各地、各国で活動が続けてきました。そのうち、田舎の人々とその暮らしに魅了されるようになって、そこで山北に出会うわけです。人生を揺さぶるほどの衝撃でした。とくに滅んでし

まったと思っていた日本の風土と共に生きる昔ながらの在り方や伝統文化などが、まだ現役で生き生きと存在していたからです。滅んでほしくない。引き継ぎたい。ここでの当たり前前の暮らしは、今や日本の最先端だと思っています。私が受けた感激を多くの人に知ってもらい、少しでも受け継いでいけたらと考えています。



▲梅干し作りに挑戦中



地域の人と楽しく会話▶

地域おこし協力隊は、「よそもの」だからこそその視点で地域の魅力を探し、それらを生かした地域おこしをしようという日々奮闘中です。

彼女たちの活躍にご期待いただくとともに、皆さんからの応援をよろしくお願いします。

●問い合わせ 自治振興課自治振興室
☎53-2111(内線331、332)

地域の人からひとこと

鈴木さんは、持ち前の明るさで小俣・大代集落の一人ひとりの声に耳を傾け、心通わせ、活動しています。どんどん地区を知って欲しいと思います。

佐藤庄平さん(小俣)
小俣集落総代として地域活動に力を入れています。

